

過去の借金の 返済などを含む 補正予算案を 賛成多数で可決



特集 **速報! 9月議会&
関西広域連合**

1兆円に迫るふるさと納税に異変か!?
京都市は過去最高の寄付額で全国7位

すがや浩平
京都市議会議員事務所

市政に関するご意見・ご要望をお待ちしております。

日本維新の会への入党を希望する。 選挙(立候補)に興味がある。 ポスター掲示を許可する。

お名前	フリガナ	ご連絡先	() -
ご住所	〒		

※ ご記入いただいた個人情報は、ご連絡以外の目的では使用いたしません。

FAX	1 上記に記入し、キリトリ線で切る	2 右記番号までFAXする	3 後日ご連絡させていただきます	Fax 075-493-6564
Email	1 QRコードを読み取るかメールアドレスを入力する	2 項目を記入し、送信する	3 後日ご返信させていただきます	Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp

※ 上記の枠内にご記入のうえ、写真に撮ったものをメールに添付し送信いただいても大丈夫です。





日本維新の会 党員・候補者募集

日本維新の会では、党の綱領にご賛同いただき入党くださる方と立候補者を募集しています。入党には年額2千円の党費と審査が、立候補には公募申請がそれぞれ必要となります。詳しくは「京都維新の会」ウェブサイトにてご確認ください。 <http://kyoto-ishin.jp/>



▲ポスター(A2サイズ)

毎月第2土曜日に議会報告会を行なっています。

私、京都市議会議員の菅谷浩平は、毎月定例の議会報告会を下記の通り開催しております。是非ともお誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしております。

[日時] 毎月第2土曜日夕方5時～6時 [場所] 菅谷浩平 京都市議会議員事務所

ポスター掲示ご協力のお願 (ポスター/A2サイズ タテ594mm×ヨコ420mm)
ご自宅などの外壁・窓ガラス・フェンスなど、ポスターの掲示を許可していただける場所を探しています。

著作権法上、本紙掲載の写真、図、文章及びデザインの無断転載、借用、複製は禁じられております。

速報！9月議会&関西広域連合

01 京都市9月議会

2023年度一般会計補正予算案や損害賠償の額の決定など計6議案を可決 維新・京都・国民市議団が提案の付帯決議は自民と公明を除く賛成多数で可決

京都市9月議会が9月21日に開会し、市は総額61億8000万円にのぼる2023年度一般会計補正予算案や、市立中学校の柔道部の練習中の事故で後遺症を負った元部員と、過労死ラインを超えた超過勤務が原因で自殺した元市教員の遺族に損害賠償金を支払う議案のほか、市の2022年度の各会計の決算認定など計53議案を市議会に提出した。



▲9月21日に開かれた京都市9月議会・本会議

今回の補正予算案は、2022年度一般会計の77億円の黒字などを活用して、市が過去に取り崩してきた基金に35億円を返済するほか、福祉施設や子育て施設の運営費や学校給食支援などの物価高騰対策に26億1000万円、オーバーツーリズムなどの観光課題への対策強化に1億4000万円などを充てる。

市議会は9月22日に予算特別委員会を開いて同補正予算案や損害賠償に関する議案などを審議した後、9月29日の本会議にて計5議案を可決した。さらに、維新・京都・国民市議団は、2件の損害賠償に関する議案について、再発防止や労働環境の改善に市が取り組むことなどを求める付帯決議を



▲予算特別委員会にて補正予算案について質疑をおこなう

提案し、自民党と公明党を除く、共産党、立憲民主党、民主・市民フォーラム(無所属)、無所属議員の賛成多数で可決した。
このほか、市議会は同日、日本画家の上村淳之氏(90)を市の56人目となる名誉市民として表彰する議案に全会一致で同意し、可決した。
9月議会の審議期間は、10月30日までの40日間の予定。



▲大阪府・堺市役所にて産業環境常任委員会に出席する

10月7日・14日の各常任委員会に出席

02 関西広域連合議会

関西広域連合議会は10月7日、大阪府の堺市役所にて産業環境常任委員会を開き、関西広域連合における産業振興や農林水産業振興の取り組みのほか、「関西広域産業ビジョン」や「関西広域農林水産業ビジョン」の改訂案を審議した。また、翌週の14日には、大阪市内で総務常任委員会を開き、関西広域連合の2022年度一般会計の決算認定を審議した。

1兆円に迫るふるさと納税に異変か!? 京都市は過去最高の寄付額で全国7位

10月から寄付額の引き上げや返礼品の見直し!? おせち料理や旅行券の人気で2年連続の黒字達成

総務省が発表した2022年度の全国のふるさと納税による寄付の総額は、前年度比1352億円増の約9654億円にのぼり、もうすぐ1兆円に迫る勢いだ。

ふるさと納税は、好きな自治体に寄付をする代わりに、居住する自治体に納める住民税や所得税が控除される仕組みで、2008年度に始まった制度だ。10月から新たなルールとなり、返礼品として人気の高い熟成肉と精米は原材料が同じ都道府県産であることや、寄付金の50%以下に抑える必要がある経費に、確定申告が不要となるワンストップ特例制度の事務費も含まれるなど、基準がより厳格化された。これにより、寄付額の引き上げや返礼品の見直しに踏み切る自治体が増えている。

そんななか、京都市の2022年度のふるさと納税は、おせち料理や旅行券などを中心に人気を集めており、寄付額が過去最高となる約95億8000万円と全国7位にランクインし、初めてのトップ10入りを果たした。

市では昨年度、約95億円の寄付の受け入れに対し、市民による他の自治体への寄付で約65億円が市外へ流出した。一方で、前年度に流出した約50億円の75%に相当する地方交付税が国から措置されたため、返礼品の調達や発送、広告費などの経費を差し引いても、実質的な収支は約25億円の黒字となった。市のふるさと納税の実質的な収支が黒字化するの

京都市議会議員・北区
菅谷 浩平 (37)
すがやこうへい



所属政党/日本維新の会
党の役職/京都府総支部幹事長代理
地域活動/消防団・少年補導・子ども見守り隊ほか

1986年に京都府京丹后市網野町で生まれる。京都府立網野高校、明治大学法学部を卒業後、大和証券株式会社で営業マンとして働く。2015年に28歳で京都市議選に北区から立候補し初当選。公約に掲げた議員報酬30%カットは自主的に実行中。

編集後記

Editor's note

ふるさと納税による寄付額が年々増加している。総務省の発表によると、2022年度に寄付額が最も多かったのは、宮崎県都城市の約196億円だった。2位は北海道紋別市、3位は北海道根室市と続き、上位の自治体はいずれもブランド牛や豚、カニやホタテなどの名産品の産地が並ぶ。ふるさと納税が開始された当初は、ゆかりのある地域や出身地などを応援する制度としてスタートし、寄付額は全国で約81億円だったそうだが、それが現在では、1兆円規模の市場としてカタログショッピングのような制度になってしまっている。京都市が寄付先として選ばれるのは嬉しいことだが、どこか複雑な心境だ…。

菅谷浩平 京都市議会議員事務所

〒603-8232 京都市北区紫野東野町20-1
Tel 075-493-6564
Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp



www.sugayakohei.com



@sugayakohei



facebook.com/sugayakohei



@sugayakohei